

千葉市美術館所蔵作品展

江戸の華

—— 肉筆浮世絵の世界 ——

一九九九年三月二十七日(土)～五月九日(日)

千葉市美術館

二六〇八七三三 千葉市中央区中央三二一〇一八

ご案内 NTTハローダイヤル〇四三(二七)八六〇〇

開館 一〇～八時 毎週金曜日は二〇時まで 入館受付は三〇分前まで

入場料 一般三〇〇(六〇)円 大高生一五〇(二二〇)円 中小生一〇〇(八〇)円

()内は三〇名以上の団体料金

休館日 月曜日 ※但し、五月三日(月)開館、五月六日(木)休館



江戸の華 — 肉筆浮世絵の世界 —

浮世絵は常に当世風俗への尽きない興味を積極的に表してきました。その親しみ易く享樂的な内容は広範な支持層を得ることになり、江戸時代初期から明治時代にいたるまで長く発展を続けたのです。版画作品として世に広く普及しましたが、一方で主に注文を受けて制作された肉筆作品の存在も知られています。

流麗で繊細な墨線、鮮やかで豪華な色彩感覚を特徴とする肉筆作品からは、浮世絵師の生々しい感覚が新鮮に伝えられ、版画とは別趣の魅力を放っているようです。今回は、千葉市美術館が所蔵する作品の中から、近世初期風俗画を交え約50点の肉筆浮世絵を展観いたします。

※期間中一部展示替があります。

会 期 平成11年3月27日(土)～平成11年5月9日(日)

休 館 日 毎週月曜日

但し5月3日(月)は開館、6日(木)は休館

開 館 時 間 10:00～18:00(入館は17:30まで)

毎週金曜日は10:00～20:00(入館は19:30まで)

入 場 料 一般 200円(160円)

大・高校生 150円(120円)

中・小生 100円(80円)

※()内は30名以上団体料金

※千葉市内の小・中学生は第2・4土曜日無料

問い合わせ NTTハローダイヤル 043-227-8600

今回の催し 千葉市美術館所蔵作品展 5月15日(土)～6月20日(日)
絵と文字

山下りんとその時代 5月18日(火)～6月27日(日)

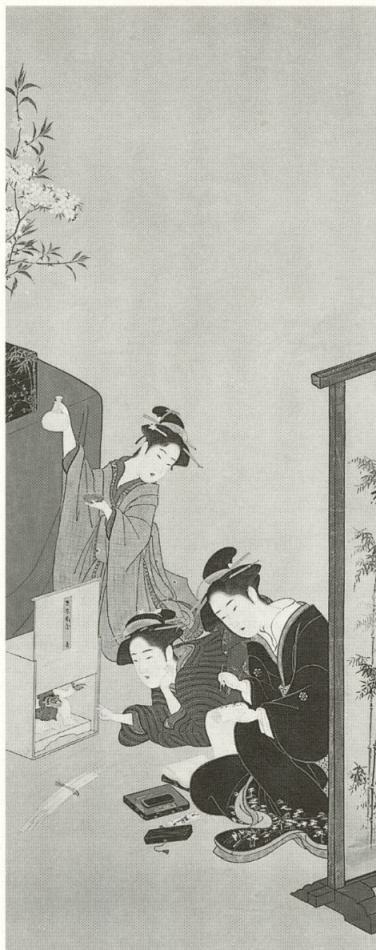
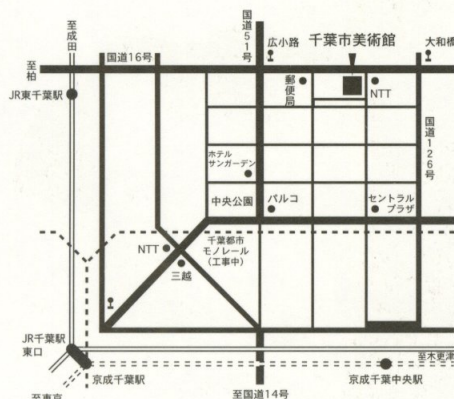
※3月30日～5月9日に同時開催される企画展「青木コレクション名品展」一知られざる広重の肉筆を中心に「展の入館券をお持ちの方は無料」になります。

【交通案内】

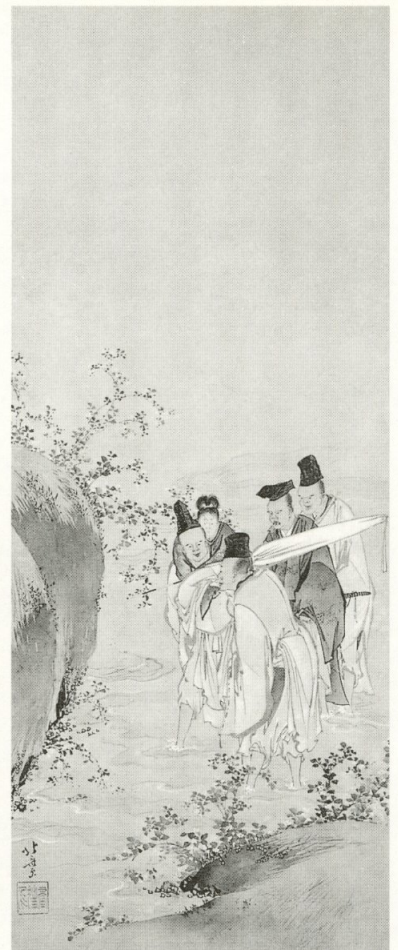
■ JR総武線千葉駅

- 東口より 徒歩15分
- 京成バス大学病院行(のりば⑦)「大和橋」下車 徒歩2分
- 京成バス矢作台市営住宅・川戸行(のりば⑦)あるいは小湊バス八幡宿駅行(のりば④)「広小路」下車 徒歩1分
- 無料巡回シャトルバス「チーバス」(のりば⑨)「中央区役所・美術館前」下車(11:05～18:35の毎時5分と35分に出発・水曜運休)

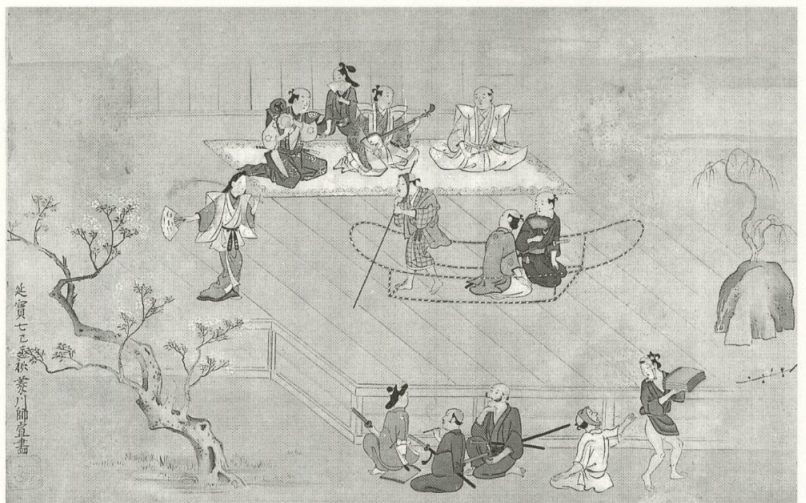
■ 京成千葉中央駅東口より 徒歩10分



勝川春章 「婦女風俗十二月月 雜祭」 寛政元年～4年(1789～92)



葛飾北斎 「井手の玉川図」 寛政年間(1789～1801)



勝川師宣 「角田川図」 延宝7年(1679) ※4月18日まで展示



喜多川歌麿 「納涼美人図」 寛政年間(1789～1801)